



氏名 熊崎 大輔

年齢 42

勤務先名 関西医療学園専門学校

府士会活動歴（ブロック活動を含）

公益社団法人 大阪府理学療法士会	
平成19～20年度	組織部 部長
平成21～22年度	事務局担当理事
平成23～30年度	事務局長 表彰候補者推薦委員会 委員
平成26年度	第26回大阪府理学療法学会 大会長
平成28年度	第28回大阪府理学療法学会 副大会長
平成22～30年度	日本理学療法士協会 代議員
平成27～30年度	日本理学療法士協会 倫理担当者
平成30年度～	日本理学療法士協会 スポーツ理学療法運営担当者

立候補の趣旨

このたび、公益社団法人大阪府理学療法士会（以下 府士会）理事に立候補致しました熊崎大輔でございます。私はこれまで5期10年間、事務局担当理事、事務局長を務めさせていただきました。部長任期を含めると、府士会における活動歴が12年になりました。

府士会は創立50年を超えました。半世紀以上にわたる素晴らしい歴史と伝統を継承し、次の世代に繋げていかななくてはなりません。一方で会員構成は40歳以下が8割以上と若い会員が大多数を占める状況です。

私が理事になった暁には、公益法人の理事として公益事業や活動に資することはもちろん、現在進めている組織改編を成し遂げ、安定した組織運営につなげます。また府士会運営に携わる若い世代や女性の人材育成と府士会活動への参加促進を図ります。

会員のみなさまが理学療法士であること、そして府士会員であることを誇りに思えるよう精一杯頑張りますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



氏名 鈴木 俊明

年齢 56

勤務先名 関西医療大学保健医療学部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成12年4月～23年5月 泉州ブロック ブロック長
平成25年8月～29年6月 泉州ブロック ブロック長
平成27年7月 第27回大阪府理学療法学会大会 大会長
平成29年6月～現在 （公社）大阪府理学療法士会 副会長・理事

立候補の趣旨

平成29年6月から、みなさまのお力を得て（公社）大阪府理学療法士会の理事、そして副会長として活動してまいりました。そのなかで、市区町村理学療法士会設立や生涯学習センター設立、代議員制の導入などの大阪府士会の組織改編に取り組み、いずれもなんとかスタートを切ることができました。全国でも、1位・2位を競う会員数を誇る大阪府士会が新たな取り組みを成功させることは、理学療法士の未来にとって大きな役割を果たすものと考えております。しかしながら、このたびの組織改編の成功には、まだまだみなさまのご協力が必要です。次の2年間には、これらの組織を充実させ、良い成果を上げていくことに尽力したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



氏名 松田 洋平

年齢 40

勤務先名 葛城病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

第27回大阪府理学療法学会	事務局長	
第28回大阪府理学療法学会	事務局長	
2013年～2017年	(公社)大阪府理学療法士会	高齢者保健福祉部副部長
2015年～2017年	(公社)大阪府理学療法士会	泉州ブロック学術部副部長
2017年～	(公社)大阪府理学療法士会	保健福祉局担当理事
2018年～	(公社)日本理学療法士協会	代議員

立候補の趣旨

2017年より保健福祉局担当理事として介護予防・地域ケア会議の推進に携わって参りました。これから2025年までの6年間は、行政や他職種との連携を強化して、大阪の医療・介護・福祉・未来に想いを馳せる団体として理学療法士が社会貢献できることをより周囲に伝えることが重要であると考えます。介護予防事業や地域ケア会議への積極的な参入が求められ、市区町村士会との連携や会員個々のレベルアップが必須となってきます。連携とレベルアップのための環境整備を図り、府民に信頼される理学療法士会を実現するために、微力ながら理事として尽力できればと思い立候補致しました。多くの会員の皆様と同様に臨床の現場で働いている感覚を大切に皆様からのご指導をいただきながら、頑張りますのでよろしくお願い致します。



氏名 中村 昌司

年齢 51

勤務先名 葛城病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成23年～平成24年	事務局担当理事
平成25年～平成28年	保健福祉局長
平成29年～現在	副会長

立候補の趣旨

私はこれまで事務局担当理事として2年、保健福祉局長として4年、平成29年より副会長として、府士会の運営に従事して参りました。医療保険・介護保険改定において、アウトカム評価が拡大される中、我々理学療法士にとって更なる質の向上と職域の堅持と拡大が喫緊の課題であり、しっかりと結果を残せる人材育成に力を注がなければならないと考えています。大阪府域各市区町村で地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みが本格化する中、理学療法士が地域における介護予防の取組の強化に貢献することで、職域の拡大の実現をせねばなりません。皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。



氏名 岩見 大輔

年齢 43

勤務先名 永山病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成17年6月～平成25年3月	社団法人大阪府理学療法士会	泉州ブロック学術部長
平成25年4月～平成29年6月	(公社)大阪府理学療法士会	泉州ブロック学術部長
平成27年6月～平成29年6月	(公社)大阪府理学療法士会	新人教育部 部長
平成28年4月～現在	(公社)日本理学療法士協会	代議員
平成29年6月～現在	(公社)大阪府理学療法士会	理事

平成22年度	第22回大阪府理学療法学術大会	進行係	係長
平成25年度	第25回大阪府理学療法学術大会	進行係	係長
平成26年度	第26回大阪府理学療法学術大会	企画・企業展示局	局長
平成27年度	第27回大阪府理学療法学術大会	会場部	部長
平成28年度	第28回大阪府理学療法学術大会	運営局	局長

立候補の趣旨

私は平成29年度より公益社団法人 大阪府理学療法士会（以下、府士会）事務局担当理事として府士会の運営に携わっております。府士会は現在、組織力強化に向けた組織改編の最終段階に差し掛かっております。平成31年度には市区町村士会と（一社）大阪府理学療法士会生涯学習センターが活発に動き出します。府士会事務局として両者としっかりと協働できる体制を整え、これからも我々府士会が地域社会の期待に応えられる職能団体になるよう尽力いたします。

また、府士会の会員数は7700名を超えて東京都に次いで2番目に大きな組織となりました。毎年800名程度の新入会の会員を迎え、事務局として会員の皆様と府士会の橋渡しの一役を担うべく理事に立候補いたします。

会員の皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。



氏名 加藤 良一

年齢 39

勤務先名 大阪市立大学医学部附属病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2009年～ 財務部員
2013年～ 財務部長
2018年7月 第30回大阪府理学療法学会 事務局長
現在、第1回生涯学習研修集会および第31回大阪府理学療法学会 事務局長

立候補の趣旨

私は2009年より財務部員として、2013年から現在に至るまで財務部長として、理事の方々のご指導を承りながら、府士会運営に携わらせていただきました。さらなる発展に貢献したいと思い、この度立候補いたしました。

府士会を取り巻く環境は過渡期にあります。例をみないスピードで高齢化が進行する状況の中、2025年を目途に地域包括ケアシステムの構築が推進されております。我々、理学療法士は存在感を高め、システムの深化に貢献する必要があります。そして巨大化する組織の中で、すべての会員に対するサービスの提供や理学療法の質の向上も求められます。これらに対応すべく府士会自体も組織改編、（一社）大阪府理学療法士会生涯学習センターとの連携、来春からの市区町村士会の設立など大きな変革の時にあります。そのためにも魅力的な長期ビジョンのもとで、ひとつずつ目標を達成しておくことが必要となります。私は長年財務に携わり、大阪府理学療法学会の事務局長も務めさせていただきました。経験する中で組織の基盤は事務機能にあることを実感しております。ただ担い手である会員は本来の職務をこなしつつ、府士会運営に協力しているのが現状です。事業が円滑に進みながらも負担を減らすために、外部専門家から知識や助言を得ること、先端技術を活用した効率化を進めることで、今まで以上の事務機能の強化に力を注ぎたいと考えております。さらに組織率の低下は組織の弱体化につながるため、協会および府士会に帰属している恩恵を感じてもらえるような組織運営を目指したいと考えます。会員の皆様から貴重な会費を預かり、事業が成り立っている意識を忘れることなく、5年・10年後を見据えた府士会および我々理学療法士のさらなる発展に尽力していきますので、何卒よろしく申し上げます。



氏名 井尻 朋人

年齢 34

勤務先名 喜馬病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2011年～ 大阪府理学療法士会中河内ブロック財務部長
2016年～ 大阪府理学療法士会中河内ブロック副ブロック長
2012年 大阪府理学療法士会中河内ブロック新人症例発表会基調講演
2015年 大阪府理学療法士会中河内ブロック研修会講師
2016年 大阪府理学療法士会中河内ブロック研修会講師
2016年 大阪府理学療法学会大会シンポジスト

立候補の趣旨

この度私井尻朋人は、大阪府理学療法士会役員選挙に立候補致します。8年前から、ブロックでの役員活動を通じて大阪府理学療法士会の活動に携わってまいりました。活動するなかで感じたことは、もっと気楽に、もっと垣根を超えて、さまざまな方と意見交換できないか、ということです。大阪は非常に多くの病院、施設と非常に多くの理学療法士が存在します。しかし、自身の病院外の方とコミュニケーションをとったり、不明なことがあっても問い合わせることは精神的にも容易ではありません。シームレスなりハビリテーションが求められるなか、転院などで患者さんが入院しても、転院元から情報を得ることは情報提供書以外にないのが現状ではないのでしょうか。場合によっては、特に介護保険領域では、主病名以外は不明、ということもあるのではないのでしょうか。このような状況を打破するためにも、互いの施設を理解する機会やより簡便に連絡が取り合えるツール、ネットワークを作っていくことは必要なことであると考えます。また、府士会から発信される情報の入手や研修会の申し込みなど、もっと効率的に行える方法もあるのではないかと感じます。さまざまな技術的な向上のためにも、情報の共有や簡易にアクセスできる方法の確立は今後重要になってくると考えます。今までとは異なる方法での運営も必要と考え、新たな考えを導入したく、立候補致します。



氏名 守安 久尚

年齢 50

勤務先名 大阪晴愛病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成17年～生涯学習部部員
平成19年～高齢者保健福祉部部員
平成21年～ブロック推進部部員
平成23年～泉州ブロックブロック長
平成25年～大阪府理学療法士会 理事（保健福祉局担当）
平成27年～大阪府理学療法士会 理事（保健福祉局担当）
平成29年～大阪府理学療法士会 理事（保健福祉局局長）

立候補の趣旨

私は保健福祉局担当理事を4年、保健福祉局長として2年、府士会の運営に携わらせていただいております。保健福祉局では、障がい者スポーツでのサポート事業や障がい児に対する事業、特に高齢者事業では、2025年までに各市町村で確立しなければならない地域包括ケアシステムに関わる事業を行ってまいりました。その中で、平成28年11月10日の未来投資会議にて自立支援に軸足を置いた新しい介護システムを2020年までに本格稼働させるとの発表がありました。それに伴い国は成功事例を横への展開をするため各都道府県から市町村へと事業展開されるよう動いています。それに対応するためにはより多くの理学療法士がこれらの事業に参画できるように、府士会では市町村単位の理学療法士ネットワークの確立と人材育成を継続して行う必要があると考えております。また、大阪府理学療法士会も来年度より市区町村士会設立の組織改編が行われています。今後しっかりと市区町村士会の方がその地域で自立支援型地域ケア会議や介護予防事業に参画していただけるように研修会事業等を充実させたいと考えております。来年度もぜひこれらの事業に携わらせていただきたく、今回立候補させていただきました。どうかご支援の程よろしくお願い致します。



氏名 松岡 雅一

年齢 41

勤務先名 (株)リハステージ

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成19年から20年度	事務局 組織部 副部長
平成21年から24年度	事務局 組織部 部長
平成25年から26年度	保健福祉局 保健福祉相談部 部長
平成27年から現在	ブロック局担当理事
平成25年から現在	災害時支援特別委員会委員
平成30年	組織改編 職能・事務・委員会機能ワーキングチーム

立候補の趣旨

私はこれまで事務局、保健福祉局、ブロック局、災害時支援対策特別委員会の業務に関わらせていただきました。理学療法士（以下PT）の社会的認知度や専門性に対する理解はまだ十分ではありません。また2025年問題と地域レベルでの課題、PTの重要と供給問題などPTを取り巻く状況が変化中、一つの専門職として生き残っていくためには必要とされる存在であり続けなければなりません。そのためには各地域における個々のPTの活動と職能団体としての活動が重要と考えます。PTの専門性と必要性に対する理解が深まり、大阪府内各地域の医療・福祉・保健分野でPTの存在が根付くように、各地域で日々様々な対象者と向き合っておられる多くの会員の皆様と協力し合っ、これらのような活動に寄与したく、理事に立候補いたします。

PTに関わる対象者の皆様、会員の皆様のお役に立てるよう努めてまいりますので、皆様方のご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。



氏名 杉本 明文

年齢 42

勤務先名 藍野大学

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2009～2010 ニュース編集部 副部長
2011～現在 ニュース編集部 部長

2012 第24回大阪府理学療法学会 学術誌部担当
2014 第26回大阪府理学療法学会 学術誌部担当

立候補の趣旨

現在の日本は超高齢社会に向かい、社会保障制度の観点からも国民の健康維持増進は最重要課題とされ、理学療法士の活躍は大いに期待されています。またがんの理学療法への職域拡大や理学療法技能のロボティクスとの融合が認知され始め、ICUから始める超早期理学療法の展開や、再生医療分野などにおける理学療法士の活躍が期待されています。

このように社会的要請が多様化する中で、協会は新生涯学習制度を構築し、学校指定規則の改定などもあり、大阪府理学療法士会も昨年より一般社団法人生涯学習センターを創設し、2018年4月からはブロックから市区町村士会へ組織改編され、大きな転換期を迎えています。

私はこれまでニュース編集部の立場で大阪府士会の仕事の流れを概観してきました。7700人の会員の皆様に協会活動の情報が必ずしも行き届いていないと危惧しております。私の理事としての重要な仕事は協会の活動などの情報をご皆様に行き届かせることであると考えています。そのための方法論の構築や改正などに注力したいと考えています。

理学療法士は豊かな生活を実現させる一つの専門職であり、その責務を果たすべく、会員の皆様と協力し合い、より一層、大阪府民および理学療法士のために尽力したいと思ひ立候補致しました。



氏名 鹿山 英明

年齢 50

勤務先名 独立行政法人 地域医療機能推進
機構 大阪病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成20年～25年度	(公社) 大阪府理学療法士会	大阪市南ブロック学術部 部長
平成21年～26年度	(公社) 大阪府理学療法士会	選挙管理委員会 委員長
平成27年～28年度	(公社) 大阪府理学療法士会	社会局担当理事
平成29年度～現在に至る	(公社) 大阪府理学療法士会	保健福祉局担当理事

立候補の趣旨

この度、大阪府理学療法士会理事に立候補致します鹿山英明と申します。私は平成27年より大阪府理学療法士会理事を拝命し、社会局担当理事として行政・他団体との関係づくりに携わらせていただきました。現在は保健福祉局担当理事として、地域包括ケアシステムに理学療法士が参画できるように大阪府や大阪市、他の市町村と協力して活動しています。特に大阪府では自立支援型地域ケア会議のアドバイザー、大阪市では地域リハビリテーション活動支援事業【いきいき百歳体操】の出務者派遣調整を他の役員の方々と協力し行ってまいりました。地域包括ケアシステムは地域住民が安心して暮らしていくための重要な喫緊の課題で、理学療法士への期待も高まっています。これらに我々が応えていくことは、我々の後進への職域拡大の可能性を広げる上で重要です。府士会員が理学療法士としての活動を広げられるよう、そして大阪府理学療法士会が大阪府民に貢献できるように微力ではありますが精一杯頑張ります。皆様方のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



氏名 加納 一則

年齢 49

勤務先名 地方独立行政法人市立吹田市民病院

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成12年度～平成15年度 臨床実習部 部員
平成16年度～平成21年度 臨床実習部 部長
平成30年度 第30回大阪府理学療法学会 準備委員長

立候補の趣旨

このたび、初めて立候補いたします。

これまで臨床での28年間、病院に来られる患者さまを対象に仕事を行う傍ら、10年にわたり臨床実習部の一員として、府下の臨床実習施設、臨床実習指導者の確保と質の向上、教育水準の向上に努めてまいりました。職場外で理学療法士として活動する楽しさと責任の重さを経験しました。

府士会の会務を離れ、職場や周辺施設の若い理学療法士の気質に感じることは、仕事とプライベートをしっかりと区別しているということです。確かにプライベートの時間は大切ですが、理学療法士という専門職の社会的責任ということも忘れてはならないと思います。また、府士会は全国でも東京に次ぐ会員数を誇るマンモス都道府県士会です。それゆえ、現代の気質も加わり、個々の力を効果的に活用できていないのではと思います。その解決方法の一つとして今年度の組織改編、市区町村士会の設立があると思います。

平成28年からは吹田市理学療法士会の一員として、主に市民の方々と顔を合わせ活動してまいりました。その活動で感じたことは、我々理学療法士の専門性を地域の方々へもっと寄与できる、寄与することが専門職としての社会的責任ではないかということです。

ただ、その責任を果たすための方略、マネジメントを職能団体としての市区町村士会、府士会がイニシアチブを発揮して取り組むことが肝要です。草の根の活動を経験したからこそ、これからは会員の力を効果的に社会に還元できるように、微力ながら府士会、会員、さらに府民（市民）の皆さまの力になりたいと存じております。



氏名 村西 壽祥

年齢 45

勤務先名 大阪河崎リハビリテーション大学

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成21・22年度 保健福祉局 担当理事
平成23・24年度 学術局新人教育部 部長
平成25～30年度 ブロック局 担当理事
平成30年度 第30回大阪府理学療法学術大会 大会長

立候補の趣旨

今年度より大阪府理学療法士会は新しい組織体制でスタート致します。私の理事経験の多くは、ブロックでの新人教育に関連する事業に関わってきましたが、若い会員の方が益々各地域で活躍できるよう尽力していきたいと思えます。
微力ではありますが、皆様のご支援よろしくお願い申し上げます。